



# 2026 安全報告書

**Seaside Line**  
シーサイドライン

## ご利用のお客さまへ

いつもシーサイドラインをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。  
また、日ごろから当社軌道事業にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2025年度は、お客さまに安全・安心してご利用いただくため、安全重点施策に「オールシーサイドで挑む安全の確立」を掲げ社員一丸となり取組んでまいりました。

安全対策の主な取組みについてですが、近年頻発化、激甚化する自然災害に対応すべく、走行路面の浸水をいち早く確認できる浸水センサーを導入いたしました。また、安全性の向上ならびにホーム・コンコースの状況を確認する映像装置を更新し、視認性の向上を図りました。

自然災害の対応としましては、2025年7月にロシアカムチャツカ半島付近で発生した地震により、日本の太平洋側全域に津波警報または注意報が発表され、津波への警戒として警戒本部を設置し情報収集に努めました。また、非常時の備えとしましては、鉄道災害などを想定した警察署、消防署との合同訓練を実施し、相互間の連携強化を図るとともに、避難誘導訓練や異常時における各種訓練を実施し、迅速且つ安全に対応できる取組みを推進いたしました。

2025年度は、金沢八景駅で発生した車内トラブルおよび強風の影響に伴う運転規制により、運休・遅延事例が2件発生しました。

ご利用のお客さまには大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びするとともに、安全・安定輸送の確保に努力を重ねてまいります。

また、2019年に発生した新杉田駅鉄道人身障害事故を教訓として定めた6月1日の「シーサイドライン安全の日」においては、事故を決して風化させることのないよう、安全意識向上のための取組みを今後も継続して実施してまいります。

2026年度におきましても異常時対応力の向上を目指すとともに、安全・安定輸送の確保に向けた取組みを確実に行之、お客さまに安全・安心をご提供できる信頼される公共交通機関となるよう社員一丸となり一層の努力をしてまいります。

本報告書をご一読いただき、当社の取組みについてご理解を深めていただければ幸いです。

株式会社横浜シーサイドライン  
代表取締役社長  
菊地 健次



## 安全方針

当社では、輸送の安全を確保するための安全方針を定め、各事務所に掲示し、全社員に周知徹底しています。

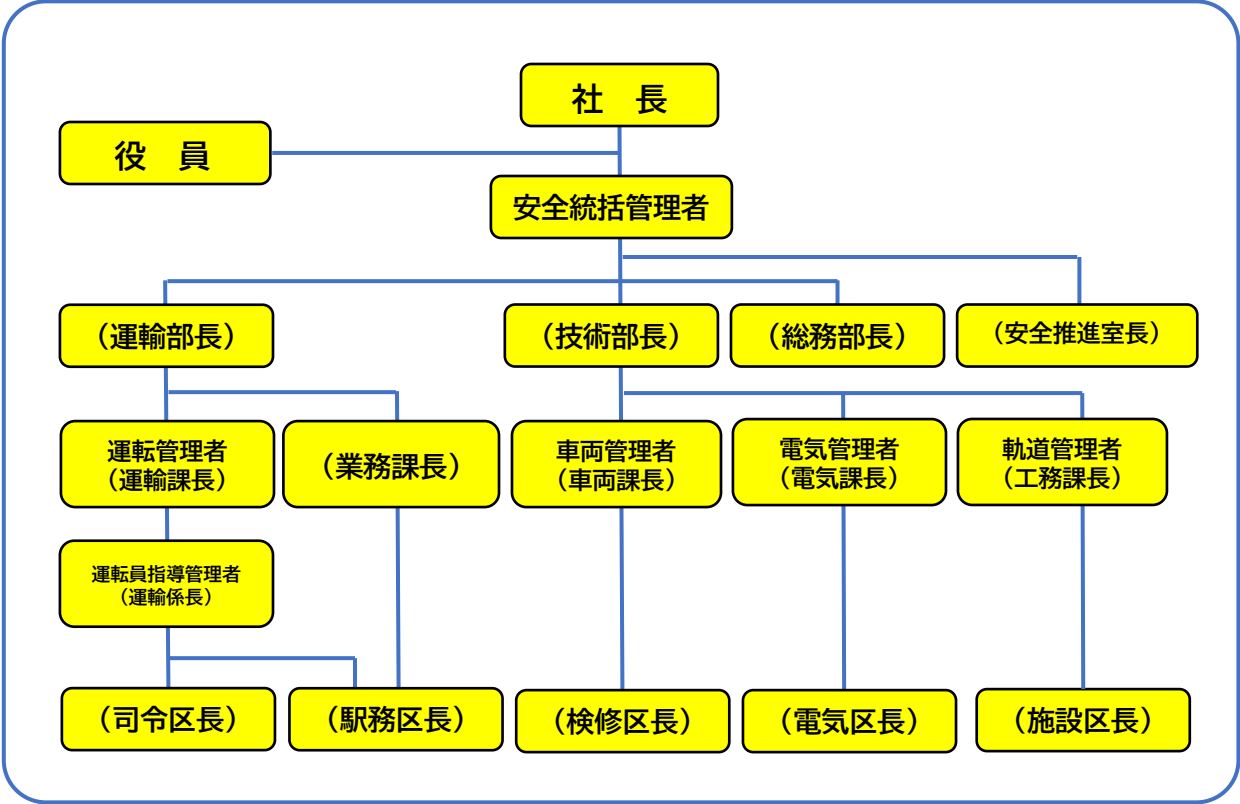
### 安全方針

- (1) 安全の確保は輸送の生命である。
- (2) 規程の遵守は安全の基礎である。
- (3) 執務の厳正は安全の要件である。
- (4) 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置を取る。
- (5) 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保する。
- (6) 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦する。

# 安全管理体制

## (1) 安全管理体制図

社長をトップとする安全管理体制を構築して責任者の責務を明確にし、それぞれが安全確保のための役割を担っています。



## (2) 責任者と責務

| 責任者      | 責 務                                |
|----------|------------------------------------|
| 社 長      | 輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。             |
| 安全統括管理者  | 輸送の安全の確保に関する業務を統括する。               |
| 安全推進室長   | 安全統括管理者の業務を補佐し、安全性向上の施策を推進する。      |
| 運転管理者    | 安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する。        |
| 運転員指導管理者 | 運転管理者の指揮の下、運転員の資質の保持に関する事項を管理する。   |
| 車両管理者    | 安全統括管理者の指揮の下、車両に関する事項を統括する。        |
| 電気管理者    | 安全統括管理者の指揮の下、電気に関する事項を統括する。        |
| 軌道管理者    | 安全統括管理者の指揮の下、軌道施設に関する事項を統括する。      |
| 総務部長     | 輸送の安全の確保に必要な設備投資、人事、財務に関する事項を統括する。 |

## 輸送障害・事故等について

2025年度の発生状況は次のとおりです。

### ◆ 鉄道運転事故 0件

※衝突、脱線、火災、人身障害、物損にかかる事故

### ◆ 輸 送 障 害 2件

※列車の運休、または30分以上の遅延が発生したもの

ご利用のお客さまには、大変ご迷惑をおかけいたしました。

・金沢八景駅での車内トラブル

2025年5月31日(土) 15時42分

最大遅延

278分

運転見合わせ

263分

・強風の影響

2026年3月31日(火) 16時59分

最大遅延

102分

運転見合わせ

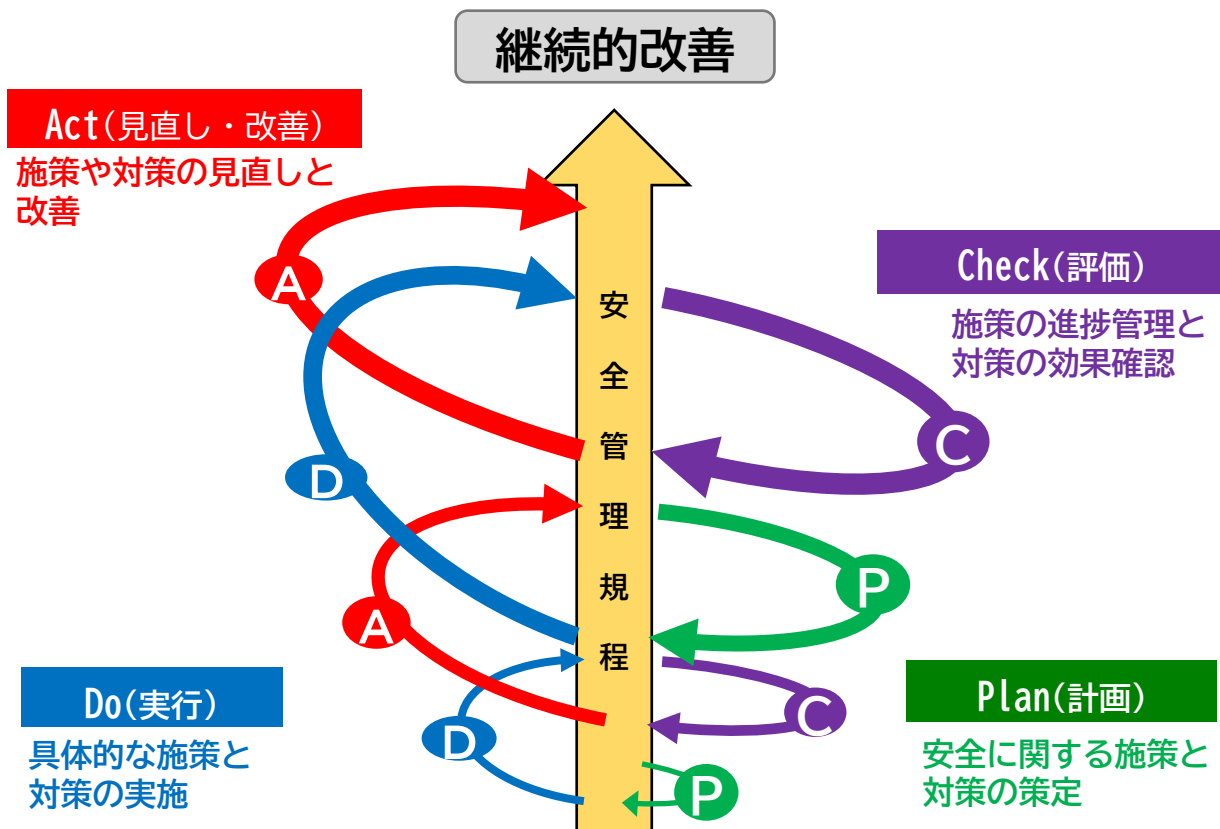
65分

### ◆ インシデント 0件

※鉄道運転事故が発生するおそれがあると認められるもの

## 輸送の安全を向上・改善するしくみ

輸送の安全をより向上させるため、計画（Plan）→実行（Do）→評価（Check）→改善（Act）のサイクルにより安全管理体制を維持し、見直しを図り、継続的改善に向け取り組んでいます。



# Plan（計画）

## ◆ 2025年度 安全重点施策

オールシーサイドで挑む安全の確立

## ◆ 安全目標

(1) 鉄道事故 有責事故 0件

(2) インシデント 0件の継続

(3) 軌道係員に起因する輸送障害件数 前年度発生件数（1件）以下

## ◆ 取組計画

(1) 基本に立ち返った各取組み意味の再確認

(2) 異常時対応力の向上

(3) ヒヤリハット活動の活性化による事故防止への活用

# Do（実行）

## 1 安全確保への取組み

### (1) 安全に係わる会議等

安全管理体制を効果的に機能させるため、社長、安全統括管理者が主体となり、様々な会議において安全に係る情報の共有を図り、「事故の芽」を事前に摘みとる取組みを行っています。また、定期的に現場を巡視し、取組状況を確認するとともに意見交換を行い、社員の安全意識の高揚を図り、安全確保に取組みました。



### (2) 「シーサイドライン 安全の日」の取組み

当社は、2019年に発生した、新杉田駅鉄道人身障害事故を教訓に、毎年6月1日を「シーサイドライン安全の日」と定め、事故の風化防止を目的に、全社員を対象に研修を行い安全意識の高揚を図り、安全確保に取組みました。

2025年度は、旧国鉄三河島駅構内で発生した事故の慰霊碑がある浄正寺訪問し、ご住職による法話を傾聴しました。



## 2 安全に係る情報の収集・活用

### (1) ヒヤリ・ハット情報

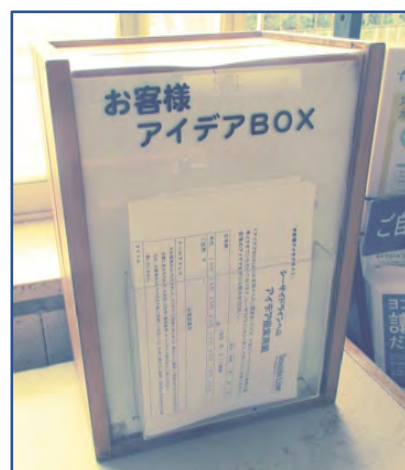
事故に直結してもおかしくない一歩手前の情報を収集し、事故の未然防止に取り組んでいます。

### (2) 提案制度

業務上の問題点や解決方法・改善策などを提案する制度で、お客さまサービスや、安全性の向上、業務の効率化などを目的として取り組みを行っています。

### (3) お客さまからのご意見、ご要望

有益な情報のひとつとして活用し対策を行っています。ご意見、ご要望はホームページのほか、有人駅に設置した「お客さまアイデアボックス」によりお寄せいただいています。いただいた情報は社長以下全社員に周知し、情報共有を図っています。



### (4) 他社情報の活用

同業他社で発生した様々な事象を他山の石として取り上げ、各職場への共有や軌道事故防止対策委員会にて議論を行い、当社の安全管理に活かしています。

### 3 社員教育

#### (1) 運輸事業の安全に関するシンポジウム

運輸事業者の安全に対する優れた取組みなどを紹介する国土交通省主催によるシンポジウムで、安全意識の高揚を図ることを目的に毎年参加しています。



#### (2) 安全推進研修

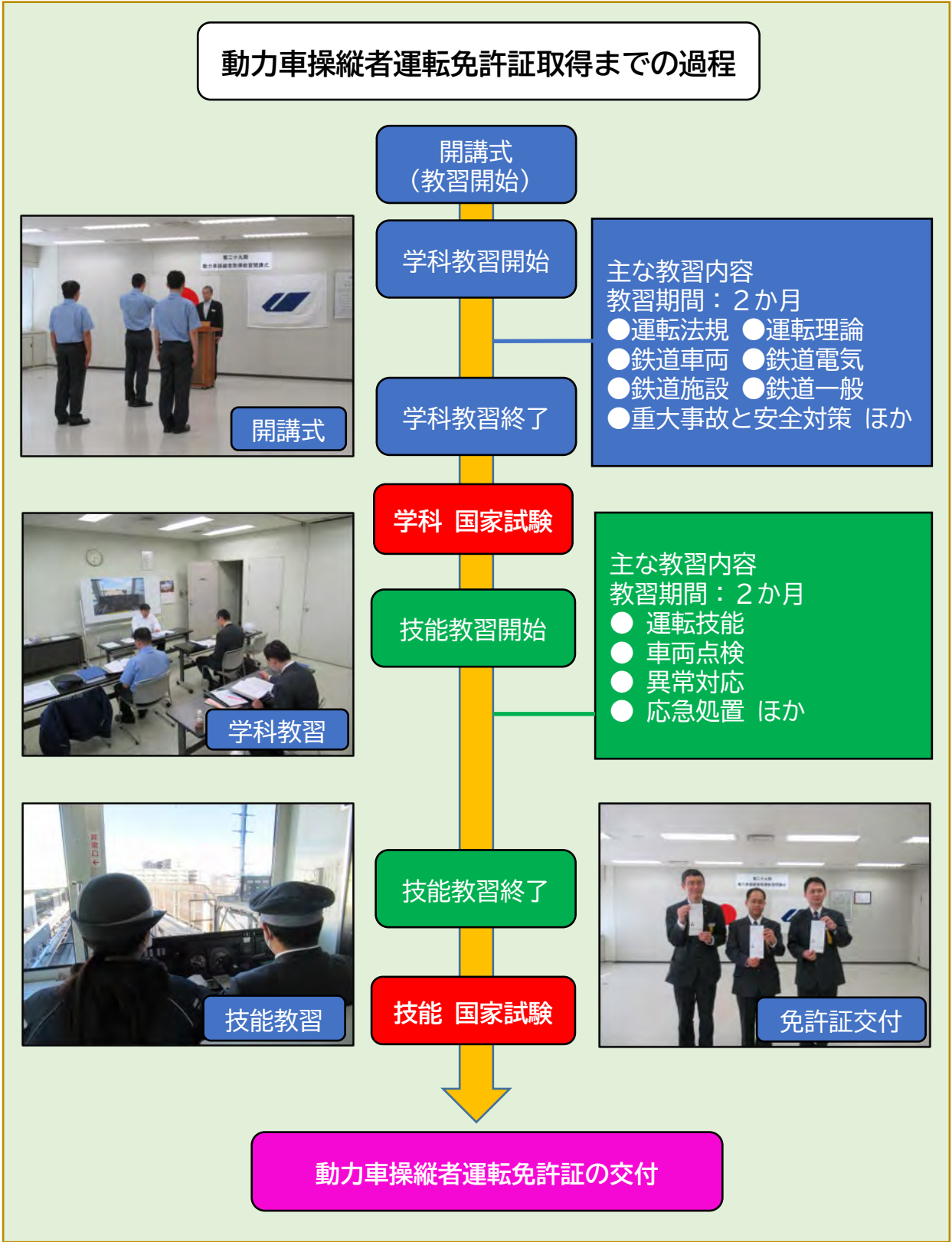
安全意識の向上と安全に対する理解を深めることを目的に毎年全社員を対象に3日間実施しています。

2025年度は、鉄道分野の安全専門講師を招聘し、「円滑なコミュニケーション」について理解を深める研修を実施しました。



(3) 運転員の養成

当社は無人による自動運転を行っていますが、災害や異常時などにおいても継続的に安全な運行を確保するため運転員を養成しています。2025年度は3名の運転員を養成しました。(迅速な対応ができるよう駅に運転員を配置しています。)



## 4 各種訓練・教習の実施

### (1) 鉄道災害などを想定した合同訓練

車内で刃物を持った不審者がお客さまを切りつけ、更に火をつける事象を想定し、迅速にお客さまを避難させる安全確保の訓練を実施しました。



訓練時の車内の様子



犯人逮捕



救急搬送



初期消火

### (2) 転てつ器（ポイント）取扱い訓練

故障により、自動で転てつ器（ポイント）が切り替わらなくなった場合に速やかに運行再開できるよう、手動により切り替える訓練を実施しました。



転てつ器取扱い訓練



動画演習

### (3) 東日本大震災を教訓にした訓練

大地震が発生したことを想定し、避難経路を確認する避難訓練を実施し、運行再開に向けた社員の安全確保に取組みました。



### (4) 軌道事故復旧訓練

電気設備の故障を想定し、救援列車による旅客の列車間避難誘導および各設備点検や故障車両の回送訓練を夜間に実施し、迅速な運行再開に向け取組みました。



## 5 自然災害対応の取組み

### (1) 東京湾内湾への津波注意報発表に伴う対応

2025年7月に、ロシアカムチャツカ半島付近で発生した地震により、日本の太平洋側全域に津波警報または注意報が発表されました。  
当社の規程に従い、警戒本部を設置しました。

状況：2025年7月30日（水）の8時25分頃にロシアカムチャツカ半島付近でマグニチュード8.7の地震が発生しました。  
同日8時37分、気象庁より「太平洋全域に津波注意報と東京湾内湾に津波予報が発表。」  
同日9時40分「太平洋全域が津波警報、東京湾内湾の津波予報が注意報」に変更されました。

対応：東京湾内湾の津波予報が注意報となったことから、同日の9時40分、警戒本部を設置し、その中で、情報収集と以下の内容についての確認し、実施することを決定しました。

- ・列車への係員添乗による警戒
- ・津波対応として、浸水防止シートの設置
- ・広報（HP等への案内）
- ・国や横浜市、同業他社の情報収集

31日（木）の10時45分、東京湾内湾に発令されていた津波注意報が解除されたため、対応および警戒本部を解散しました。

### (2) 台風15号接近に伴う対応

2025年9月5日（金）台風15号の接近に伴い、豪雨対応について会議を行い、以下の条件となった場合、運転員による全線の警戒添乗および技術部係員による走行路冠水状況確認のための警戒添乗を計画していたところ、②の条件に達したため警戒本部を設置し、警戒添乗などの対応を行いました。

#### 条件

- ①横浜市において、1時間あたり50mm以上の降雨予報が発表された場合。
- ②横浜市消防局提供の雨量計の数値が15分あたり10mm以上となった場合。

状況：2025年9月5日（金）12時53分頃、横浜市消防局の雨量情報にて磯子消防署杉田出張所で1時間あたりの降水量50mm、15分雨量14mmを確認しました。

対応：同日12時53分、列車に係員を添乗させ、全線にて警戒添乗を実施するとともに、警戒本部を設置しました。  
同日13時30分、技術部係員による走行路冠水状況確認のための警戒添乗を実施しました。  
同日16時20分、降雨が治まったため、各係員による警戒添乗を解除しました。  
同日17時00分、降雨状況と今後の降雨予報により、警戒本部を解散しました。

### (3) 降雪に伴う対応

2026年2月7日(土)～8日(日)降雪予報に伴い、6日(金)11時00分より降雪予報に伴う対応会議を開催し、以下の対応を決定しました。

#### 対応内容

- ①走行路へのフィバースノー散布を実施(6日および7日の日中)
- ②電車線へのフィバースノー散布を実施(7日の終車後)

状況：6日(金)20時33分～22時38分、走行路へのフィバースノー散布のため、列車による散布を実施しました。

7日(土) 9時00分頃 降雪状況と今後の予報により、当日午前に予定していたフィバースノー散布を中止しました。

同日13時00分頃 午前同様、午後に予定していたフィバースノー散布中止を判断、終車後に電車線へのフィバースノー散布のため、作業車にて散布を実施しました。

8日(日)、降雪は確認されたが、積雪には至らず列車の運休や遅れはありませんでした。

### (4) 火山噴火についての対応

2025年8月30日(土)～9月5日(金)の防災週間に合わせ、富士山が噴火した場合を想定し、どのようなリスクが考えられるか各職場にて議論を行い、今後発生が懸念されている火山噴火についての意識付けと定められた取扱いの再確認を行いました。

## 6 安全への投資

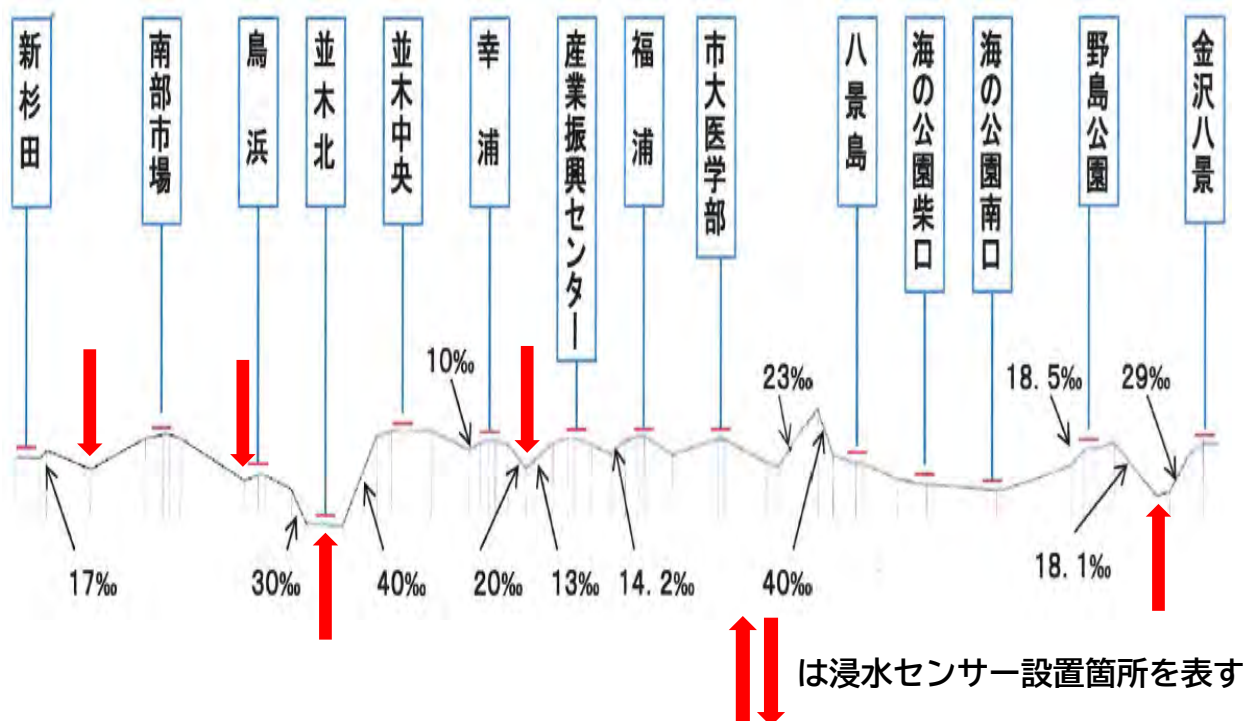
安全・安定運行確保のため、日常の修繕をはじめ、様々な設備の更新を行っています。2025年度は設備投資に約6.0億円、修繕に約4.0億円を充てており、その一部をご紹介します。

### (1) 浸水センサーの導入

近年、気候変化に伴い、雨の降り方が局地的・激甚化してきております。当社では、過去に集中豪雨に伴う走行路浸水により輸送障害が発生しているため、浸水が想定される5箇所へ浸水センサーを設置し、いち早く対応し被害を未然に防ぎ安全運行の確保に取組みました。



### ・浸水センサー設置マップ



## (2) ITV（監視システム）の更新

ホーム・コンコースのカメラ映像を司令区や並木中央駅で監視するもので、前回の更新から20年が経過していることから故障を未然に防止するため、映像装置機器の更新を行い、映像モニターのサイズアップや画質を上げることで、視認性向上を図り、お客さまが安全にご利用いただけるよう改善しました。

### 【更新前】

並木中央駅



司令区



### 【更新後】

並木中央駅



司令区



### (3) 列車接近警報表示装置

軌道係員の安全性向上を図るため、列車監視員が列車を視認する前に列車の接近を確認できるよう、海の公園南口駅～野島公園駅間と金沢八景駅構内に、列車が接近すると表示灯が点滅（未接近時は常時点灯）する新たな装置を新設し、安全運行の確保に努めました。

金沢八景駅構内



海の公園南口駅～野島公園駅間



## Check（評価）

### ◆ 内部監査の実施

各施策が関係法令や規程と適合しているか、また進捗状況や効果が有効に機能しているかなどを確認しています。



## Act（見直し・改善）

### ◆ マネジメントレビューの実施

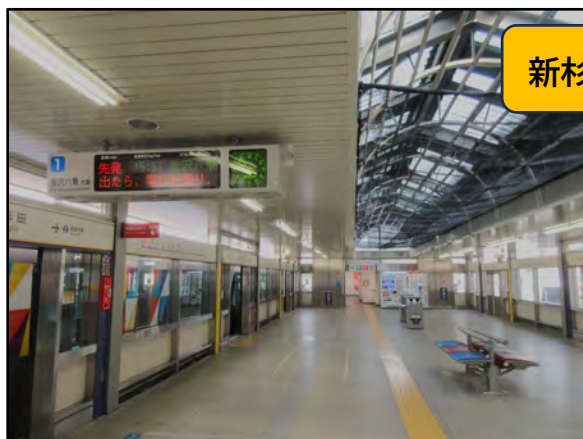
安全管理体制全般（PDCA）が有効に機能しているか経営トップ（社長）が1年を振り返り、課題を確認し、次年度の安全重点施策や各種取組みなどに反映させ、見直しと改善を図っています。



# サービス向上への取組み

## (1) 暑さ対策

近年の猛暑対策として、お客さまが快適に駅をご利用いただけるよう新杉田駅ホームに遮熱シートの設置、市大医学部駅放射冷却塗装および放射冷却フィルム貼付したことで暑さ対策に取り組めました。



遮熱シート施工前



遮熱シート施工後

## (2) 車内案内表示装置の4カ国語対応

インバウンド対策として、車内案内表示を4カ国語（日本語・英語・中国語・韓国語）の案内ができる装置へ順次交換し、サービス向上に取り組んでいます。なお、2028年度末で運用している編成が完了する予定です。



## (3) 遺失物システムの更新

A I を用いた画像認識登録機能を追加し、分類（傘、財布、かばん等）や色、特徴、ブランド名等が自動入力されることで登録内容にバラツキがなくなり、お客さまからの落とし物や忘れ物に対するお問い合わせに対し、迅速で正確な検索により返還率の向上を図れる新たなシステムとしました。

#### (4) QRコード

駅時刻表の横と車内のドア上にQRコードを貼付し、お客さまがいつでもスマートフォンなどにより運行状況等が簡単に把握できるよう利便性の向上を図りました。



4 並木北駅 時刻表 鳥浜・新杉田方面  
Namaki-Kita Station Train Departures for Torihama, Shin-Sugita

| 平日 (weekday) | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
|--------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 4            | 14 | 27 | 34 | 45 | 54 | 59 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 5            | 6  | 14 | 21 | 28 | 32 | 39 | 45 | 51 | 54 | 58 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 6            | 2  | 7  | 10 | 15 | 20 | 24 | 28 | 33 | 38 | 43 | 47 | 52 | 56 |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 7            | 1  | 5  | 10 | 14 | 19 | 23 | 28 | 33 | 37 | 41 | 46 | 56 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 8            | 5  | 14 | 23 | 33 | 42 | 52 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 9            | 2  | 12 | 22 | 32 | 42 | 52 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 10           | 2  | 12 | 22 | 32 | 42 | 52 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 11           | 2  | 12 | 22 | 32 | 42 | 52 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 12           | 2  | 12 | 22 | 32 | 42 | 52 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 13           | 2  | 12 | 22 | 32 | 42 | 52 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 14           | 2  | 12 | 22 | 32 | 42 | 52 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 15           | 2  | 12 | 22 | 32 | 42 | 52 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 16           | 2  | 12 | 22 | 32 | 42 | 47 | 52 | 57 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 17           | 1  | 6  | 11 | 16 | 21 | 25 | 30 | 34 | 40 | 44 | 48 | 52 | 57 |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 18           | 1  | 6  | 11 | 15 | 19 | 24 | 28 | 34 | 38 | 42 | 46 | 51 | 55 |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 19           | 0  | 5  | 9  | 14 | 18 | 23 | 27 | 32 | 36 | 41 | 45 | 50 | 54 |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 20           | 3  | 12 | 22 | 31 | 39 | 49 | 58 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 21           | 8  | 18 | 35 | 40 | 50 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 22           | 0  | 10 | 21 | 35 | 41 | 53 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 23           | 6  | 17 | 30 | 45 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 24           |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |

駅時刻表



車内ドア上

#### (5) 並木北駅エレベーターの設置

ご利用のお客さまのバリアフリー強化のため、関係機関と協議を重ねてきた並木北駅のエレベーターについて、横浜市により整備され、2026年3月から供用開始されました。



地上階



2階

# お客さまの安全を支える設備

## 1 駅の安全設備

### (1) ホームドア

軌道への落下を防止するため、設置しています。



### (2) 防犯カメラ

ホーム階や改札階に設置し、常時録画をしています。



### (3) 非常停止ボタン

緊急時に備え、ホーム中央に設置し、カバーを上を持ち上げるとブザーが鳴り、中の赤いボタンを押すことにより、列車が非常停止します。  
装置の上には、写真付きで使用方法を表示しています。



### (4) インターホン

ホーム中央と各機器の横（券売機、精算機、改札機）に設置しています。  
よびだしボタンを押すと駅係員と通話ができます。  
また自動券売機はカメラにより、係員と顔を見ながら通話ができます。



### (5) 火災報知機・消火器

ホーム階や改札階に設置し、火災警報は司令区や駅で受信します。



### (6) AED・担架

改札付近に設置しています。  
※有人駅(新杉田、並木中央、金沢八景)の担架、  
金沢八景駅のAEDは、事務所内に保管しています。



## 2 車内の安全設備

### (1) 非常口

先頭車両には、万一、駅間で事故等が発生した際に、お客さまが車外へ避難できるよう非常口を設けています。



### (2) 接触検知装置

先頭車両のスカート下部に設置され、障害物が当たると、非常ブレーキが作動し停止します。



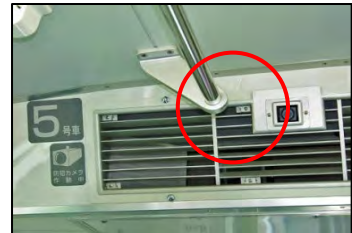
### (3) 走行タイヤ

車両に使用されている走行タイヤは、万一パンクした場合にも安全に走行ができるように、「中子（なかご）」という金属製の車輪が入っています。



### (4) 防犯カメラ

お客さまに安心してご利用いただくため、犯罪抑止を目的に各車両に設置し、司令区でリアルタイムに状況を確認できるとともに、常時録画をしています。



### (5) 非常停止ボタン

各車両に1台設置し、カバーを強く押して中の赤いボタンを押すと列車が緊急停止します。

### (6) 非常用インターホン

各車両に1台設置し、カバーを上にあげてボタンを押すとボタンが緑色に点灯し係員と通話ができます。



### (7) 消火器

各車両に1台設置し、扉を手前に引くと取り出せます。



### 3 軌道等の安全設備

#### (1) 緊急地震速報受信装置

地震発生直後、震源近くで地震を感知し、強い揺れが発生する前に列車を自動で停止させる装置です。



#### (2) 地震計

検知装置により実際の震度を司令区に表示します。



#### (3) 風速計

軌道上の2か所（並木中央、八景島）に設置しています。風速は司令区に表示され、風速に応じて列車運行の可否を判断します。



#### ※災害発生時の対応

##### ・地震発生するとき

- ① 震度4の場合：走行中の電車は緊急停止し、発車前の電車は最寄り駅で一時運転を見合わせます。その後、係員を電車に乗車させ、速度を落とし安全確認を行ないながら運転を再開します。
- ② 震度5弱以上：電車は緊急停車し運転を見合わせます。その後、構造物等の状態を確認しなければならないため、運転再開までに相当の時間がかかります。そのため、お客さまの避難誘導のため係員が電車に急行し、最寄りの駅までご案内いたします。

##### ・風が強いとき

- ① 風速20m/s以上：係員を電車に乗車させ警戒にあたらせます。
- ② 風速25m/s以上：風が弱まるまで電車は最寄り駅で一時運転を見合わせます。

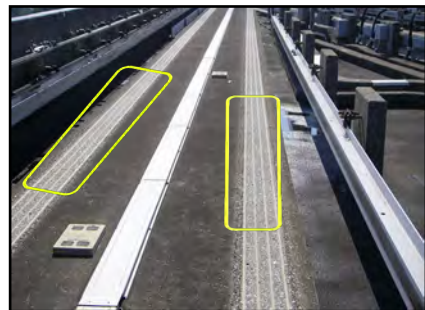
(4) **タイヤパンク検知装置**

並木中央駅の軌道上に敷設し、列車通過時にタイヤがパンクしていないかを検知しています。異常があった場合は、司令区に警報と異常箇所が表示されます。



(5) **ロードヒーター**

降雪による凍結防止のため、軌道上のタイヤが走行する路面を温める装置です。



(6) **防雷装置**

列車運行に係る重要設備を落雷から守るための装置で、本社屋上に設置しています。



(7) **浸水センサー**

軌道上のタイヤが走行する路面の冠水状況を把握するための装置です。路面の冠水を検知した場合は、司令区に警報と異常箇所が表示されます。



# お客さまへのお願い



## 駆け込み乗車はおやめください

駆け込み乗車は、列車の遅れの原因ともなり大変危険ですでおやめください。



## 優先席について

各車両に「優先席」を設けております。乳幼児をお連れの方、妊娠している方、お年寄りの方、お身体のご不自由な方、内部障がいのある方には席をお譲りください。



## 携帯電話のご使用について

各車両に「優先席」を設けております。「優先席付近」では、混雑時には携帯電話の電源をお切りいただき、その他の場所では、マナーモードに設定のうえ通話をご遠慮ください。



## 車内マナーにご協力を

- ・ドア付近は乗り降りのお客さまのため、広くお開けください。
- ・ヘッドホンの音漏れにご注意ください。
- ・混み合った車内では、お荷物により周りのお客さまのご迷惑となりませんように、前に抱えたり、網棚にのせるなど、ご配慮ください。



## ベビーカーのご利用について

- ・左記のベビーカーマークは安心してご利用いただける場所や設備（エレベーターや車両スペース）を表しています。
- ・ベビーカーは、折りたたまずにご乗車いただけます。
- ・エスカレーターや階段はベビーカーからお子さまを降ろしてご利用ください。
- ・周囲の方との接触や通行の妨げなど、ベビーカーの操作にはお気を付けください。
- ・止めている間は、ストッパーをかけ、手も添えてください。
- ・お困りの際は、駅係員へお申し出ください。



## マタニティマーク

このマークを見かけたら、座席をお譲りください。

※マタニティマークをご希望の方は、新杉田駅・並木中央駅・金沢八景駅の窓口にお申し出ください。



## ヘルプマーク

このマークを見かけたら、座席をお譲りください。

ヘルプマークは障害や疾患があることが外見からは分からない方が支援や配慮を必要としていることを知らせるマークです。

※当社ではヘルプマークの配布は行っておりません。配布につきましては、ご自宅のある自治体にお問い合わせください。



## 不審物について

不審物を発見したときは、手を触れずに駅係員かお近くのインターホンにてお知らせください。



## 終日禁煙

終日禁煙です。タバコはご遠慮ください。  
(電気加熱式タバコ、電子タバコ含む)



- 本報告書は、軌道法第26条において準用する鉄道事業法第19条の4の規定に基づき事業年度ごとに報告するものです。  
対象期間 2025年4月～2026年3月
- 本報告書に関するご意見につきましては、以下のお問い合わせ先までお寄せください。

安全推進室 安全推進課 045-787-7056 （ 平日 9:00～17:00 ）

ホームページ <https://www.seasideline.co.jp>

※トップページ右上 「各種お問い合わせ」 から「よくあるご質問・お問い合わせ」の「お問い合わせページ」送信フォームより、ご意見をお寄せください。

 **株式会社 横浜シーサイドライン**

〒236-0003 横浜市金沢区幸浦二丁目1番地1

2026年9月発行